

夏休みが終わりました

長かった夏休みが終わりました。8月28日の始業の日には、元気に登校してくれました。この休み中、児童が大きな事件や事故に遭うことなく過ごせたことは何よりでした。

授業時数確保のため昨年より2学期の始業の日が少し早くなっていますが、少し緩んだかも知れない夏休みの生活を引きずることなく、たくさんの思い出とともに子どもたちは元気よく2学期を迎えてくれたと感じました。一日も早く学校生活のリズムを取り戻し、運動会を中心にたくさんの行事や楽しみにしていることを充実していけるようにしたいと思っています。

課題や作品の制作にも一生懸命取り組んでくれたようです。募集のある作品についてはできるだけたくさん応募させたいと考えています。



宮日新聞に学校を紹介していただきました

8月21日付宮日新聞に、財光寺小学校の特集記事を掲載していただきました。6年生が中心となって記事の編集や写真集めをしてくださいました。

文科省の方針でも新しく学校では新聞を利用した教育を取り入れていくことが示されていますが、子どもたちが新聞に興味を持ってくれることが大切だと思っています。

広告を提供していただいた事業所のみなさま、また協力いただいたPTA役員のみなさま、ご協力有難うございました。

二学期も引き続き取り組みたいこと

(1) 心を磨く清掃活動

現在、日向市内の小中学校全体で取り組んでいることは「無言清掃」です。清掃は自分たちが毎日使用する場所は自分たちできれいに保つ、ということが基本にあります。このことを通して「心を磨く清掃活動」という考え方も育ててほしいと思っています。目には見えない「心」を磨くには目に見えるもの(トイレ、廊下等)を磨くことで達成できます。

あいさつ運動とともに清掃活動にも力を入れたいと思います。

(2) 魅力ある学校づくりへの取組

財光寺中学校区の3校は「魅力ある学校づくり調査研究事業」に取り組んでいます。従来より3校は一貫教育の考え方をもとに合同研修会などを実施してきていますが、児童生徒が毎日夢や希望を持って登校し、充実した学校生活が送れるようにすることが、学校が目指す方向だと思っています。分かりやすい授業をする、誰もが行きたいと思う学校にしていくことを目標に3校で足並みを揃えた取組をしているところです。11月20日はその成果を発表いたします。 【文責：本山】